【R7.9.11掲載】

「一般国道2号西広島バイパス都心部延伸」の工事説明会におけるご意見・ご質問に対する回答

袋町・竹屋地区、千田地区及び中島地区にお住まいの方を対象とした工事説明会（令和7年9月4日・5日・6日）において頂いたご意見・ご質問とその回答を以下のとおり整理しました。
（質問の意図や回答を分かりやすくするため、実際の発言とは異なる部分があります。）

1　工事に関する内容

番号	意見・質問	回答
①	今回説明があった5工事の工事場所はどのあたりになるのか。	元安川を渡河する新明治橋付近で工事を行います。
②	今回説明があった5工事の下部工事の着手はいつ頃なのか。	現時点では詳細な着手日については未定です。 具体の着手日が決まれば、改めてお知らせします。
③	今回説明があった5工事以外の工事はいつ頃を予定しているか。	現時点では施工時期は未定ですが、順次、工事を進めていく予定です。 なお、今回説明させていただいた地区（袋町・竹屋、千田、中島地区）内においては、工事着手前に回覧もしくはチラシ配布等で周知する予定です。 また、神崎、観音地区の下部工事については、別途工事説明会を開催し、順次施工を行っていく予定です。
④	工事は終日行うのか。	河川内の工事は原則昼間の施工を見込んでいます。現道上の施工は夜間が主ですが、作業内容により昼間も工事を行う場合があります。
⑤	土曜日の作業はあるのか。	原則、土曜日（AM5時以降）の工事はありません。 ただし、緊急時または工事の進捗上どうしても必要がある場合は工事を行うことがあります。
⑥	下部工事が全て完了してから上部工事を実施するのか。	下部工事と並行して上部工事を実施する箇所もあります。
⑦	袋町・竹屋地区の工事の施工会社は決まっているのか。	今回説明する工事箇所以外の施工会社は決まっていません。工事着手前に回覧もしくはチラシ配布等で周知する予定です。
⑧	基礎工事（1基）は1年程度で完了するのか。	工事条件によりますが、1年程度を見込んでいます。
⑨	下部工工事における交通規制は、いつどのような交通規制をするのか。	昼間の規制は上下線共に1車線規制、夜間は上下線共に2車線規制もしくは上下線のどちらかで対面通行規制をします。 夜間の規制は工事の進捗に合わせて規制の形態が変わります。 規制情報については、特設ホームページでお知らせする予定です。
⑩	交通規制はいつまで続くのか。	下部工、上部工、付属施設等の一連の工事が終了するまで終日車線規制が続く予定です。
⑪	今回の工事で南北を横断する際の交通規制はどうなるのか。	南北を横断する道路については規制を予定していません。
⑫	住吉町交差点の横断歩道・横断歩道橋は常に通れるのか。	横断歩道については通行可能です。横断歩道橋については夜間工事をする際は一時的に通行止めとさせていただきます。
⑬	夜間車線規制時は右折できるのか。	現在右折可能な交差点では、夜間車線規制中も右折可能です。
⑭	国道2号が全面通行止めになる期間があるのか。	下部工工事において、全面通行止めになることはありません。全面通行止めが発生する場合は別途お知らせします。
⑮	歩道を通行止めにすることはあるのか。	今回説明した地区の歩道は通行可能の予定です。
⑯	工事により今より渋滞が予想されるが、どれくらい渋滞するのか。	現在と同じ交通量であれば、朝の通勤時間帯で約9kmの渋滞が予測されます。 渋滞対策として、迂回や時差出勤、公共交通機関の利用等の協力を呼びかけており、今後も広報していくこととしています。ご理解とご協力をお願いします。
⑰	交通渋滞が気になる。国道2号は交通事故で1車線規制しただけでもひどく渋滞している。迂回路となっているところも渋滞しているが、交通の全体量を減らせないのか。	迂回と合わせて、交通量削減のために時差出勤や公共交通等の利用についても協力を呼びかけており、今後も広報していくこととしています。 ご理解とご協力をお願いします。
⑱	通勤で国道2号を利用しているが、交通規制により渋滞が予想されるので、どこを迂回すればよいか。	相生通り・平和大通り・霞庚午線・広島南道路への迂回をお願いします。 ご理解とご協力をお願いします。
⑲	工事中の騒音・振動が心配である。	使用する機械や工具の工夫等、できる限りの低減対策に努めます。
⑳	どの作業が一番、振動・騒音があるのか。	支持杭（H鋼）を地面に打ち込む作業が他の作業と比べ振動・騒音が予想されます。使用する機械や工具の工夫等、できる限りの低減対策に努めます。
㉑	工事中の騒音については数値が視覚的にわかるようになるのか。	施工会社が騒音値を確認しながら工事を実施していきます。使用する機械や工具の工夫等、できる限りの低減対策に努めます。
㉒	騒音は何デシベル以下に抑えるのか。	特定建設作業の場合においては、作業実施場所の敷地の境界線において、85デシベルと定められています。使用する機械や工具の工夫等、できる限りの低減対策に努めます。
㉓	騒音が85デシベルを超えた場合はどうするのか。	騒音の瞬間値で評価するのではなく、騒音規制法に基づいた騒音の評価値が規制値を超えている場合には、速やかに改善策を講じます。
㉔	試験勉強などを行っているため、工事中の騒音が気になっていたが、確認したところ騒音対策内容を聞いて安心した。	使用する機械や工具の工夫等、できる限りの低減対策に努めます。

㉕	粉塵が心配である。	必要に応じて散水を行う等、できる限りの対策に努めます。
㉖	国泰寺交差点付近の工事も今回の工事と同じ工法での施工となるのか。	基本的には同じ工法となります。
㉗	市役所前交差点付近の15mほど中央分離帯が撤去されていないのはどうしてなのか。	工事の進捗上中央分離帯が撤去されていない箇所がありますが、これから順次撤去していく予定です。
㉘	夜間に連絡したい場合はどこにすればよいか。	連絡先は現地に設置予定の看板に掲載することとなります。施工会社または広島国道事務所（代表電話082-281-4131）となります。
㉙	アストラムラインの橋げた落下や下水道管に起因する道路陥没などがあったので心配である。安全に工事を行ってほしい。	各現場で安全対策を講じて、安全を最優先に工事を実施していきます。
㉚	全体事業の完成はいつ頃になるのか。	現時点で完成時期は未定です。

2　設計に関する内容

番号	意見・質問	回答
①	供用後の騒音対策は何をするのか。	高架橋に遮音壁を設置し、低騒音舗装とする等の騒音対策を行います。
②	高架橋（遮音壁を含む）の高さはどれくらいか。	現在の路面の高さから最大で高架橋約16m＋遮音壁約5mで約21mの高さになります。
③	遮音壁の構造はどのようにして決定しているか。 透明な物にしてほしい。	地域の意見を聞きながら、日照・景観等に配慮しつつ、今後詳細な構造を検討していきます。
④	歩道への低層遮音壁は全て設置するのか。	交差点や車両の出入りがある箇所等を除き原則全て設置します。
⑤	中央分離帯箇所に設置する遮音壁の高さはどのくらいか。 また、設置は必要なのか。音が反射しないか心配である。	中央分離帯に設置する遮音壁の高さは現在の路面の高さから約3mであり、騒音を低減するため設置が必要です。橋梁下面の裏面吸音板等とあわせて、極力、騒音を低減するよう計画しています。
⑥	橋梁の上部構造は、鋼構造とコンクリート構造どちらになるのか。	鋼構造となります。
⑦	国道2号下り線側の加古横断歩道橋より西側の路地より国道2号に出る必要があるが、現在同様に出られるのか。 また、現在は歩道橋付近にゼブラゾーンがあるが無くなるのか。	国道2号には現在と同様に西側の路地から出ることはできます。 また、ゼブラゾーンは無くなる計画となっています。
⑧	事業完成後、現在の横断歩道橋は通れるのか。	神崎横断歩道橋については移設する予定ですが、それ以外は現在同様通行可能です。
⑨	駅前通りの横断歩道はどうなるのか。	竹屋町3番交差点の横断歩道2箇所のうち、1箇所は廃止となります。
⑩	地震（南海トラフ等）の対策はできているか心配している。	橋梁の設計基準については、東日本大震災や熊本地震を踏まえた最新の基準で設計しています。
⑪	新住吉橋東詰の橋脚の位置について、より河川内に移動させるよう設計変更を求めていたが、変更はあるのか。	河川の流下断面阻害による洪水リスク増大を回避するため、河川管理者と協議した上で現在の設計位置としており、変更はありません。

3 計画に関する内容

番号	意見・質問	回答
①	本事業の整備目的は何なのか。	現在の舟入出口等に集中している交通を分散させながら、広島市中心部に円滑に流入させることを目的としており、慢性的な交通渋滞の緩和、交通事故の削減を図るとともに、交通を高架部へ転換させることで騒音などの沿線環境の改善を図るものです。
②	高架橋供用後の騒音や振動はどうなるのか。	高架橋供用後は、大型車等が高架道路に転換することで、騒音については、低減される予測となっています。振動については、増える箇所もありますが環境基準値内の予測となっています。
③	平野橋より東の計画はないのか。	現時点で計画はありません。
④	舟入出口では渋滞が多発しているが、供用後に富士見町出口で同じように渋滞が発生するようになるのではないか。	延伸区間内に新たに3箇所の出口を設置することにより、それぞれの目的地に近い出口に交通が分散されるため、混雑しないものと想定しています。
⑤	部分供用はあるのか。	全線完成後の供用開始となります。
⑥	大手町オフランプの信号についてどうなるのか。	オフランプの信号は専用信号となる予定です。
⑦	B/CのBは何を見込んでいるのか。	走行時間短縮便益、走行経費減少便益、交通事故減少便益を見込んでいます。

4 その他の内容

番号	意見・質問	回答
①	上部工工事の際には別途説明会を開催するのか。	別途工事説明会を開催する予定です。
②	説明動画はホームページへ掲載するのか。	説明資料（紙配布）と一緒に動画も特設ホームページへ掲載しています。
③	国泰寺では家屋調査があったと聞いている。大手町に住んでいるが、家屋調査してもらえるのか。家屋調査の対象となっていないが、工事の影響により家屋に損害があった場合はどのようにしたらよいのか。	工事影響が考えられる範囲を調査しており、その範囲より外れている家屋等は調査を実施していません。家屋調査対象外の家屋等については、橋脚位置からかなり離れており影響はないと判断しておりますが、何かあれば西広島バイパス都心部延伸事業相談窓口にご連絡をお願いします。
④	工事による影響で家が傾いた場合は補償してくれるのか。	調査を行い工事による影響と判断された場合は補償対象となります。
⑤	マンションに住んでいるが、家屋調査はどの程度時間がかかるか。	部屋の規模にもよりますが、1戸あたり1時間程度を見込んでいます。
⑥	家屋調査（事前調査）は実施しないと国に回答したが、万が一、工事の影響により不具合が発生した場合は補償してもらえるのか。	工事の実施前に家屋調査をしていない場合、工事との因果関係が証明できないため補償できない場合があります。
⑦	家屋調査の意向確認について、既に回答を送ってしまったが、今後、家屋調査（事前調査）を実施してほしいと思った場合はいつまでに言えばよいか。	期限はないですが、工事との因果関係が証明できないため、早めに連絡をお願いします。
⑧	交通規制による渋滞緩和のために、広島南道路を無料にしないのか。	現時点では、広島高速3号線（広島南道路）の料金割引を無料にする予定はありません。 なお、広島高速3号線をはじめとする広島高速道路においては、ETC搭載車の通勤時間帯割引（朝6時から9時、夕方17時から20時）など様々な料金割引を実施していますので、ご活用ください。
⑨	高架橋供用後の日照が心配である。	日照については個別に相談に応じますので、西広島バイパス都心部延伸事業相談窓口にご連絡をお願いします。
⑩	以前、電線共同溝の工事で、夜間工事後4時頃に片付けをする作業員の私語がうるさかった。	そのようなことがないように徹底します。
⑪	高架道路は迷惑施設であり、地元対策はないのか。	本事業は国道2号の渋滞緩和とともに、沿線地域の利便性向上や生活環境の改善にも資する事業であり、迷惑施設を整備するものではありません。